

農研速報

平成 22 年 8 月 6 日 発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

作物名（大豆）

県 名	生育ステージ		生育の状況	問題点	これまでに講じた対策及び今後の方針	備 考
	本 年	平年対比				
茨 城 県 (龍ヶ崎市)	タチナガハ 開花期	平年並	<p>6月第4半旬～7月の龍ヶ崎の気象概況は平年と比較して、平均気温は 1.8℃高く、積算降水量は 49%、積算日照時間は 196% となり、高温・小雨・多照条件で推移した。生育は平年と比較して以下の通りである。開花期はタチナガハが 1 日早く、納豆小粒が平年並であった。</p> <p>両品種ともに、主茎長が長く、主茎節数及び分枝数が多く、茎の太さが太く、生体重が重い。</p> <p>生育量が平年より多い理由として、生育期間を通して降水量が少なく播種後の湿害を受けなかったこと、気温が高く、日照時間が長いため生育が旺盛となったことによると考えられた。</p> <p>開花期からみた生育ステージの遅速は両品種ともほぼ平年並である。</p>	特になし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中耕培土：7 月 9 日、7 月 22 日に実施した。 ・ 紫斑病および莢害虫の発生に注意し、適期防除に努める。 ・ 開花期以降の水分不足は落花を促すため、必要があれば灌水を行う。 	
	納豆小粒 開花期	平年並				

表 生育調査(播種後35日、7月26日調査、開花期のみ8月6日まで調査)

		開花期	主茎長(cm)	主茎節数(節)	分枝数(本/株)	茎の太さ(mm)	生体重(g/株)
タチナガハ	本年	7月30日	35.1	12.0	1.4	7.0	56.4
	前年	7月31日	26.4	9.0	0.5	4.9	22.1
	平年値	7月31日	32.4	10.6	0.8	5.9	36.1
	平年比 (%)	△1日	108	113	183	118	156
納豆小粒	本年	8月6日	35.6	13.0	2.7	7.2	57.8
	前年	8月7日	25.8	9.3	1.6	5.0	23.1
	平年値	8月6日	30.7	10.6	1.5	5.5	30.0
	平年比 (%)	±0日	116	122	174	130	193

平年値は平成16年～21年のデータの平均値(平成17年は炭疽病発生のため除いた)。

茎の太さは第1節(子葉節)と第2節(初生葉節)の節間で測定。

耕種概要:6月21日播種、11.1株/m²、(畦間60cm×15cm)1本立て、施肥量:N-P₂O₅-K₂O:0.3-1.2-1.2kg/a